

第2期さいたま市教育振興基本計画
 ○本市の教育が目指す人間像
 「世界と向き合い 未来の担い手として
 輝き続ける人」
 ○基本理念
 人生100年時代を豊かに生きる
 「未来を拓くさいたま教育」の推進
 ○基本的方向性
 1 12年間の学びの連続性を生かした「真の学力」の育成
 2 グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成
 3 人生100年時代を輝き続ける力の育成
 4 スクール・コミュニティによる連携・協働の充実
 5 「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備

かしこく なかよく たくましく
 自ら学ぶ意欲をもち、社会の変化に主体的に対応できる 人間性豊かな児童の育成

教職員、保護者、地域の願い
 ○基礎的・基本的学習の定着
 ○望ましい学習規律の形成
 ○心身の健やかな成長
 ○進んで学習に取り組む姿勢
 ○豊かな心を養う体験学習の充実
 ○あいさつ、返事など基本的な生活習慣の形成
 ○校内美化等教育環境の整備
 ○安心安全な教育環境と防犯指導の充実

こんな学校を目指します
キャッチフレーズ「みんなキラキラ さわやか笑顔の大東小学校を目指して」
明るくあいさつ 心響き合う仲間たち（コミュニケーション）
 夢と希望の溢れる学校 よさを見つけて伸ばす学校 家庭地域社会と共に歩む学校

こんな子どもを育てます
 かしこく（知）「思考力、判断力、表現力、想像力」
 なかよく（徳、コミュニケーション）「思いやりの心、感動する心、協力する心」
 たくましく（体）「心身の健康、体力、実行力」

こんな教職員を目指します
 (1) 豊かな人間性を備え、児童の心に寄り添える教職員
 (2) 常に学び続け、実践的指導力のある教職員
 (3) 全体の立場で協働できる教職員
 (4) 教育公務員として自覚があり行動できる教職員

PLAN THE NEXT 三つのG
 Glit 「やり抜く力で真の学力を育成」
 Growth 「一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成」
 Global 「国際社会で活躍できる人材を育成」

学校経営の方針

子どもたちにとって「学びがい」、保護者にとって「通わせがい」、教職員にとって「働きがい」のある学校を根底として、
 (1) 教職員の力を結集して、学校力を高める。
 (2) 一人ひとりを大切に温かな学級づくりを基盤として、個別最適な学びへの支援を行う。
 (3) 学校・家庭・地域が連携した、信頼される学校づくりを進める。

指導の重点 【学校教育目標の具現化のために】 ※下線部が今年度新たに加えた部分と修正した部分

授業力の向上と確かな学力の育成

- GIGAスクール構想の推進と個別最適な学びにつながる学習指導の充実とその展開
- 望ましい学習習慣の形成と学習環境の整備
- 基礎基本の定着と考える力の育成とコミュニケーション力の育成・充実
- 児童が主体的に学ぶ授業づくりの推進（自立を促すコーチングの手法を生かした指導）
- 高学年の教科担任制の導入による授業の充実

〈今年度の重点〉

- ICT教育の研究発表を見据えた学習指導の充実
- 言語活動の充実を図り、言語に関する能力の育成（コミュニケーション力）

豊かな心と健やかな体の育成

- 生徒指導体制と教育相談体制の充実と、道徳教育の推進
- いじめの早期発見・早期解決に取り組み、いじめを許さない学校づくりの推進
- 「心を潤す4つの言葉」の積極的な推進（あいさつと返事）
- 人権意識の高揚、縦割りの班活動や体験学習の積極的な推進
- 体力向上と健康教育の重視、子どもの健康の維持増進
- 配慮を要する児童への支援

〈今年度の重点〉

- あいさつ運動の充実と児童会活動の連携
- 「心を潤す4つの言葉」の推進とコミュニケーション力の向上

安心安全な教育環境の整備

- 望ましい教育環境の整備と充実
- 好ましい言語環境の維持（学習環境づくりの推進）
- 安全・防災・防犯教育の充実
- 教職員自身の提案を生かして業務改善を進める。

〈今年度の重点〉

- 教育の場に相応した言葉遣いの指導の徹底（コミュニケーション力）
- 校内の整理整頓と清掃活動の充実

地域とともにある学校づくりの推進

- 来校者に対する接遇の意識をもった誠意ある対応
- 地域に根差した教育の推進と保護者や地域との連携の強化
- 積極的な学校公開と広報活動の推進
- 実施元年となるコミュニティ・スクールと学校運営協議会の充実

〈今年度の重点〉

- 学校運営協議会の円滑な運営（SSNの充実、地域の人材活用）